

あなたの思いやりを

被害者支援センターやまなしだより

第33号
令和2年3月

「公益社団法人 被害者支援センターやまなし」は、犯罪や事故等の被害者やそのご家族、ご遺族に対して、精神的なケアを行うなど、被害者の方の早期の立ち直りを支援するとともに、県民全体に被害者等に対する思いやりを広める活動を通して、安心・安全な社会づくりを目的とする団体です。

支援
活動

- 電話(メール)相談・面接相談
- カウセリング ● 法律相談
- 警察、検察庁、裁判所、行政機関等への付き添い 等

広報
啓発

- 講演会
- 街頭広報 等

犯罪・悪質な事故

電話相談 フジは ハローニコニコ
☎055(228)8622

性暴力

やまなし性暴力被害者サポートセンター
かいさぼももこ(山梨県委託事業)
性暴力被害相談専用ダイヤル こころに
☎055(222)5562

※場所は非公開です。

受付:10:00~16:00(土・日・祝日は除く)

支援センターやまなしシンボルマーク



山梨県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人

被害者支援センターやまなし

活動報告

当センターの令和元年度、9月以降の活動を紹介します。

■山本潤氏を招き犯罪被害者支援講演会の開催



山本潤氏

令和元年11月28日、山梨県立図書館2階多目的ホールで、性暴力被害の当事者と支援者でつくる「(一社) Spring (スプリング)」代表理事の山本潤氏を講師に「身近に起こる性暴力を解決するために ～私たちにできること～」と題した犯罪被害者支援講演会を開催しました。講演会には、約150名の方の参加を頂きました。

山本氏は、13歳から20歳まで、実父に性被害を受けた経験を持ち、その後の様々な精神的外傷症状に苛まれる中で、性暴力被害に前向きに取り組むことで自分を取り戻し、看護師、保健師として働きながら被害者支援看護職(SANE)の認定を受け、現在に至っており全国の講演活動をされています。

山本氏は、講演会の中で、「性暴力はあなたの責任ではない。責任が有るのは加害者である。」また、「性暴力とは、見知らぬ人からのレイプのような襲撃型だけでなく、相手が家族や配偶者、パートナーであっても同意のない行為を強要されることであり、被害者にも落ち度があるという責任転換、大したことはないといった矮小化があり、被害者が声を上げにくい状況があり1人で苦しんでいる。」「性被害者に遭った人が身近にいたときは、責めたり、疑ったりせず、寄り添って話を聞いてあげてほしい。」等と訴えていました。

■研修・講座



センターの相談員や支援員は、研修や講座等を受講して個人のスキルアップを図り、支援の質の向上を目指しています。

令和元年11月2日から令和2年3月7日までの間、

平成31年度ボランティア支援員第12期生候補者養成講座を開催し、ボランティア支援員を希望する方々が熱心に聴講し、ロールプレイ等を経験しました。

■かいさぽももこ専門家研修

やまなし性暴力被害者サポートセンター（かいさぽももこ）では、令和2年1月25日に専門家研修会を開催しました。

これは、性暴力被害者が早期に回復して頂くために、関係機関で支援に携わる専門家の方々が、被害者を理解して適切な支援を行わなければならないことから、専門家の方々を対象に開催したものです。性犯罪性暴力被害者支援にかかわる産婦人科医、精神科医、看護師、弁護士、臨床心理士、警察官ら専門職が参加し、講師として招いた広島で産婦人科クリニック院長として多くの被害者と接している河野美代子先生と捜査部門で勤務する警察官の講義としました。



講義内容は、「性暴力被害者への対応について～産婦人科の現場から～」と「性犯罪等被害者の証拠保全について」であり、参加者からは、被害者等への対応等について深く納得し、今後の関係する性暴力被害者の支援に役立てたいと感想がありました。

■命の大切さを学ぶ授業



命の大切さを学ぶ授業は、県内の中学生及び高校生を対象に、犯罪等で子供を亡くされた遺族による講演会を開催し、犯罪被害者等が犯罪から受けた様々な「痛み」、生命の大切さ等への理解を深めることで、将来の社会を担う中学生・高校生の中に、犯罪被害者等に対する配慮や協力を涵養させ、犯罪を犯

してはならないという規範意識の向上を図るものがあります。

本年度は、県警犯罪被害者支援室、県教育委員会と協働して、中学校5校、高等学校6校実施しました。

聴講した多くの生徒や保護者から感想をいただきました。来年度も継続して行っていきます。

広報啓発活動

被害者支援の日 JR甲府駅前



令和元年10月3日、JR甲府駅前・ペDESTリアンデッキで、「犯罪被害者支援の日」の犯罪被害者支援街頭キャンペーンを実施しました。

「犯罪被害者支援の日」は、犯罪被害者支援活動を開始するきっかけとなった「シンポジウム」の開催日を平成15年に定めたもので、全国で実施しているキャンペーンであり、犯罪被害者支援活動についての理解を深めて頂くことを目的としています。

県民の日

小瀬スポーツ公園

令和元年11月16日、小瀬スポーツ公園で、開催された県民の日イベント会場で県警犯罪被害者支援室協働して来場者に被害者支援への理解と協力を求める活動を行いました。

この活動に多くの方の協力を頂きました。ありがとうございました。



県警音楽隊ふれあいコンサート

YCC県民文化ホール

令和元年11月23日、YCC県民文化ホールで開催された県警音楽隊による「ふれあいコンサート」の入場者に対して被害者支援への理解と協力を求める活動を行いました。

この活動に多くの方の協力を頂きました。ありがとうございました。

あなたの思いやりが被害者を支えています。ご協力感謝申し上げます。

令和元年8月21日から令和2年3月10日までの間に、会費や寄付金のご協力をいただいた方々です。(敬称略・順不同)

法人賛助会員

(株)あさひ警備保障
 (有)内川自動車工業
 尾方智紀税理士事務所
 (有)小沢自動車
 日本道路建装(株)
 原税務会計事務所
 南アルプス保護区保護司会
 山梨CATV(株)
 山梨北開発興業(株)
 山梨県信用保証協会
 (公財)山梨厚生会 山梨厚生病院
 山梨トヨタ自動車(株)

団体・警察

山梨県銃砲保安協会連合会
 甲府警察署金融機関防犯協議会
 甲府警察署建設業防犯協議会
 甲府安全運転管理者協議会
 国際交流甲府地区連絡協議会
 国際交流南甲府地域連絡協議会
 南甲府署管内銃砲保安協会
 国際交流南アルプス地域連絡協議会
 南アルプス警友会
 南アルプス警察官友の会
 韮崎建設業防犯交通安全協議会
 韮崎安全運転管理者協議会
 北杜地区建設防犯交通安全協議会
 鯉沢警察官友の会
 南部地区建設業防犯協議会
 国際交流笛吹地域連絡協議会
 日下部地区金融機関防犯協議会
 日下部地区建設業防犯協議会
 日下部地区銃砲保安協会
 大月警察署管内銃砲保安協会

個人賛助会員

阿部水穂 長坂真美
 天野英知 西村あずみ
 伊藤まゆみ 新田友美
 大橋焔夫 深澤聖子
 長田法 深澤恵
 小沢啓子 保坂積
 小野堅太郎 保坂美樹
 坂本幸也 三浦健一
 櫻林信 山村和之
 清田路子 吉田一成
 高野貴美子 若月誠
 谷信也 渡邊森矢
 田村貞洋

個人寄付

伊藤まゆみ 椿紀孝
 伊藤美佳 長坂真美
 岡野光春 中嶋義夫
 金子尊信 三浦健一
 坂本幸也 山村和之
 櫻林信 山村美樹
 高野弘幸 若月誠
 谷信也

匿名を希望されている方のお名前は掲載していません。

法人寄付

原税務会計事務所
 (有)八田電装
 菱山地区ふれあいの会(三森正光)
 山信ホーム(株)
 (公財)山梨厚生会 山梨厚生病院

令和元年9月から令和2年3月の活動

実施日	実施事項
9月	3日 性暴力被害者支援事例検討会実施
	8日 フェミニストカウンセリング特別プログラム研修参加
	9日 甲府警察署被害者支援ネットワーク総会講演
	10日 性犯罪被害者等支援講座参加
	12日 フェミニストカウンセリング専門講座参加
	20日 日本財団預保事業R2年度助成事業説明会参加
	24日 大月警察署犯罪被害者支援連絡協議会講演
10月	28日 性暴力救援センター全国連絡会(28・29日)
	3日 「犯罪被害者支援の日」広報活動
	4日 全国ネット関東甲信越ブロック事務局長会議出席
	8日 犯罪被害者支援講座「入門編」実施
11月	11日 イエローシートキャンペーン広報活動実施
	9日 子ども虐待防止シンポジウム参加(9・10日)
	16日 県民の日広報活動(小瀬スポーツ公園、7名)
12月	23日 県警ふれあいコンサート広報活動実施
	26日 富士吉田警察署犯罪被害者支援連絡協議会講演
	28日 被害者支援講演会実施
1月	3日 DV問題を考える講演会参加
	6日 甲府刑務所における被害者支援の講演
2月	21日 甲府保護観察所講話
	25日 性暴力被害者サポートセンター専門家研修会実施
3月	30日 性犯罪被害者等支援体制整備促進事業相談員研修会参加(30・31日)
	17日 性犯罪被害者等のための支援連携会議
	22日 レジリエンスSAFER研修参加(22・23日)
25日 交通死亡ひき逃げ事件情報提供広報活動	



JR甲府駅前広報啓発活動



イエローシート広報活動

3月	16日	第3回目理事会(14:30~県立図書館)
●被害者支援広報啓発活動~JR甲府駅南口広場 9/19、10/17、11/21、12/19、1/16、2/20		
●被害者支援事例検討会実施 9/25、10/30、11/15、12/10、1/21、2/12、3/10		
●命の大切さを学ぶ授業実施 9/25増穂商業高校、9/30市川高等学校、10/18甲西中学校、 10/21富士学苑中学校・高校、11/25甲府立東中学校、11/28 笛吹高校、12/11西桂中学校、12/24甲府工業高校、1/29峡 南高校		
●犯罪被害者自助グループ「ゆるら」会合開催支援 9/5、10/22、11/19、12/12、2/17		
●ボランティア支援員養成講座 11/2(5時限)、11/13(4時限)、12/7(5時限)、12/22(5 時限)、1/8(4時限)、2/1(5時限)、2/5(4時限)、2/15(5時 限)、3/7(5時限) 計42時限		

被害者支援センターやまなしからのお願い!

賛助会員を募集しています

センターの事業目的にご賛同いただける方のご入会やご寄付をお待ちしております。
(1口以上何口でも結構です)

賛助会員	寄付
個人会員 1口 2,000円(年間)	個人寄付 1口 1,000円
法人会員・団体会員 1口 10,000円(年間)	法人・団体寄付 1口 10,000円

お振込先

●銀行振り込みの場合

山梨中央銀行 県庁支店 普通預金 口座番号 662535
受取人(フリガナ) シヤ)ヒガイシャシエンセンターやまなし
(社)被害者支援センターやまなし

●郵便振替の場合

00270-3-114370 (社)被害者支援センターやまなし

●会費・寄付金はクレジットカード決済が可能です。
手続きは、当センター HP から簡単に出来ます。

チャリティー飲料自動販売機の設置のお願い

売上げの一部を被害者支援活動にご寄付いただく支援金付き自動販売機の設置をお願いしております。ご協力いただく会社・事業所・企業等を探しております。契約更新や新規設置の際には、ぜひご協力のほどお願いいたします。

下記のセンター事務局に連絡いただければ、直接お伺いして説明をさせていただきます。



設置していただくことで、設置者の方から売上げの一部(2~5%)を寄付していただくシステムです。

ホンデリング ~本で広がる支援の輪~

あなたの読み終えた本が、犯罪被害に遭って苦しんでいる方たちへの支援活動につながります。犯罪被害に遭われた方が安心して生活を取り戻せるように力を貸してください。

古本を寄贈
集荷・仕分け・査定
贈りバリューブック
買取金額の寄付

全国被害者支援ネットワーク
被害者支援センターやまなし

センターホームページからワンクリック募金

センターホームページ上から、バナー広告によるワンクリック募金ができます。閲覧者がセンター HP の協賛企業・団体のバナーをクリックし、リンク先のHPを閲覧することによりセンターに寄付されます。協力をいただく協賛企業・団体のHPを閲覧できることから、協賛企業・団体も募集しています。

click

上記のバナーをクリックしサイトを閲覧することにより、協賛企業からセンターの活動資金として10円が寄付されます。

協賛企業: テレビ山梨, 山梨トヨペナ, 山梨交通, 山梨YBSグループ, 富士銀行, 山梨中央銀行, 山梨県建設業協会, ハートフルスタッフ

レシートで イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 投函のご協力を!

「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、毎月11日の「イオンデー」に、買い物用の黄色いレシートを団体のボックスに投函すると、レシートの総金額の1%が当センターに寄付されるというものです。山梨県内では「イオン甲府昭和店」と「ザ・ビッグ甲府長松寺店」の2カ所に当センターの投函ボックスを設置しています。投函ボックスは、毎月11日、レジの向かい側などに設置されます。イオン甲府昭和店全館、イオンモール、ザ・ビッグ甲府長松寺店でお買い物の折には、どうぞご協力をお願いします。

お問い合わせ先

山梨県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体

公益社団法人被害者支援センターやまなし

事務局: 〒400-0031 甲府市丸の内2-28-15 キクヤビル1F TEL・FAX 055(228)8639

URL <http://sien-yamanashi.com> MOBILE <http://sien-yamanashi.com/m/>

Email sien-yamanashi@comet.ocn.ne.jp

